

2021年度第1回理事会報告

開催日時:2021年5月29日(土) 18:00 ~ 19:50

開催場所:一般社団法人日本社会福祉学会事務局(Zoomによるオンライン開催)

I. 会長挨拶

定刻となり、木原活信会長より挨拶があった。

II. 理事会開会宣言(欠席理事の確認)

出席者全員がオンライン参加によるWEB会議の開催に際して、音声に問題なく、出席者が一堂に会するのと同等の意思表示が互いにできる状態にあり、議事進行に支障がないことを確認した。

定款第42条に基づいて木原会長が議長となり、出席理事および欠席理事を確認した。定款第43条に規定されている要件を充足したため、「2021年度第1回理事会」を開催するとの宣言があった。

なお、定款第47条に則り、議事録署名人として木原会長、秋元監事、市川監事を選出した。

III. 審議事項

第1号議案 入会審査

総務担当木下理事より別冊資料に基づき説明があった。審議の結果、61名全員の入会が満場一致で承認された。

第2号議案 2021年度予算案の変更について

財務担当室田理事より、2020年度第6回理事会で承認された2021年度予算案からの変更点について、配付資料に基づき説明があった。審議の結果、2021年度予算案の変更が満場一致で承認された。

第3号議案 2020年度事業報告、決算報告および監査報告(理事会ML審議済)

総務担当木下理事より、2020年度の各事業が滞りなく遂行された旨の報告があり、財務担当室田理事より法人全体および各事業における2020年度決算について詳細な報告があった。秋元監事ならびに市川監事より5月14日に実施された監査について報告があり、審議の結果、2020年度事業報告、決算報告および監査報告を5月30日開催の2021年度定時社員総会に上程することが満場一致で承認された。

第4号議案 全国大会運営委員会の委員交代について

研究担当岩崎理事より、全国大会運営委員会の第3号委員(当該年度全国大会開催校を代表する者)の交代について提議があった。審議の結果、満場一致で承認された。

第5号議案 研究支援委員会の委員委嘱について

研究支援委員会担当の保正理事より、委員2名の追加委嘱について提議があり、審議の結果、満場一致で承認された。

第6号議案 『社会福祉学』J-Stage閲覧のための認証パスワードの設定について

総務担当木下理事より、現時点で新型コロナウイルス感染症の蔓延が終息していないことから、臨時措置として、今年度もJ-Stageで『社会福祉学』を閲覧する際に設定している認証PWを解除することが提議された。審議の結果、満場一致で承認された。

第7号議案 学会公式Twitterの開設について

広報委員会担当伊藤理事より、学会公式Twitterアカウントの開設・運用について説明があり、審議の結果、満場一致で承認された。

第8号議案 その他

・人文社会学系学協会連合連絡会の今後の活動について

人文社会学系の学協会が集って発足した「人文社会学系学協会連合連絡会」のメーリングリストのメンバーに、事務局長を登録することが満場一致で承認された。

IV. 報告事項

1. 2021年度会員動向（2020年度退会者の報告）

総務担当木下理事より、2020年度年会費の納入結果について配付資料に基づき報告があった。また、2020年度に退会した会員の名簿および2015年度以降の会員数の推移を確認した。

2. 2021年度定時社員総会準備状況および当日の進行について

総務担当木下理事より、総会当日の進行について配付資料に基づき説明があった。

3. 全国大会運営委員会からの報告

研究担当岩崎理事より、各行事の準備状況等について配付資料に基づき報告があり、その後、行事ごとにそれぞれの担当理事から詳細な説明があった。

4. 機関誌編集委員会からの報告

機関誌編集担当柴田理事より、機関誌『社会福祉学』の論文投稿受付・審査および編集状況について、配付資料に基づき報告があった。

5. 国際学術交流促進委員会からの報告

国際学術交流促進委員会担当の和気副会長より、第69回秋季大会で実施する留学生と国際比較研究のためのワークショップについて説明があった。また、今年度の日中韓三か国会長会議の実

施について、開催予定国である韓国に詳細を確認中であるとの報告があった。

6. 学会賞審査委員会からの報告

学会賞審査委員会担当岩井理事より、二次審査対象の書籍5点、論文4本が選出されたとの報告があった。第3回学会賞審査委員会にて授賞候補作が選定され、次回理事会で承認を得る予定である。

7. 研究倫理委員会からの報告

現在進行中の調査案件はなし。

8. 広報委員会からの報告

広報委員会担当伊藤理事より、5月10日に「広報委員会だより」通算54号をメール配信し、現在は学会ニュース87号の準備中であるとの報告があった。今年度は、Twitterの開設および運用と、学会ホームページの外国語ページの充実化を予定している。

9. アーカイブ化推進委員会からの報告

アーカイブ化推進委員会担当空閑理事より、創立70周年記念事業について検討を重ねているとの報告があった。

10. 研究支援委員会からの報告

研究支援委員会担当保正理事より、第69回秋季大会にて実施予定のスタートアップ・シンポジウムの準備状況について説明があった。昨年度に実施したニーズ調査結果の分析中であり、結果を公開後、その結果を踏まえたアンケート調査を予定しているとの報告があった。

11. 地域ブロックからの報告

- ・北海道地域ブロック：2020年12月13日にオンラインにてシンポジウムを開催し、約40名の参加があった。『北海道社会福祉研究』第41号を発刊し、北海道地域ブロックホームページに掲載している。2021年6月3日に総会および基調講演をZoomによるオンライン開催する予定である。
- ・東北地域ブロック：東北地域ブロック60周年記念事業として記念誌を発刊し、関係各所に送付予定である。例年7月に開催している研究大会を11月にオンライン開催するため、学会ホームページ上で開催要項の掲載や参加申込受付等の準備を進めている。
- ・関東地域ブロック：6～7月頃に運営委員会を開催し、今年度の研究大会および奨励賞等について検討を予定している。
- ・中部地域ブロック：2021年4月17日に2021年度春の研究例会、シンポジウムおよび総会を開催した。シンポジウムは大同大学映像研究室の協力を得て、動画配信を行った。『中部社会福祉学研究』を発刊したため、学会ホームページに掲載予定である。
- ・関西地域ブロック：3月に機関誌『関西社会福祉研究』を発刊した。6～7月に理事会を開催予定で

ある。

- ・中国四国地域ブロック：2021年7月10日に第52回岡山大会をオンライン開催予定であり、研究発表申込の受付期間を延長して募集中である。今年度の第18回フォーラム開催担当ブロックであるため、テーマや開催日程等の検討をしている。
- ・九州地域ブロック：2021年6月5日に第62回研究大会（開催校：西南学院大学）をオンライン開催予定である。例年、研究大会会期中に総会を開催しているが、今年度の研究大会はオンライン開催のため、昨年度と同様に書面開催とする。

12. その他（後援依頼、関連団体からの報告、他）

・後援（協賛）依頼について

総務担当木下理事より、過年度の実績があることから、1件の後援依頼に承諾したとの報告があった。

・関連団体からの報告

1) 日本社会福祉系学会連合

湯澤副会長より、日本学術会議社会学委員会社会福祉学分会主催の公開シンポジウム「コロナ禍における社会福祉の課題と近未来への展望～直面する危機から考える～」を共催し、2021年6月27日に開催予定であるとの報告があった。

2) ソーシャルケアサービス研究協議会

和気副会長より、ソーシャルケアサービス研究協議会の事務局を担っていた社会福祉研究所が閉鎖するため、現在の事務局業務は関連職能団体が分担して行っているとの報告があった。

3) 社会政策関連学会協議会

木下理事より、7月24日に会議が開催される予定との報告があった。

4) 社会学系コンソーシアム

木下理事より、2022年1月29日にシンポジウムを開催予定であるとの報告があった。

5) 人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会：GEAHSS（ギース）

保正理事より、2021年3月28日に運営委員会および公開シンポジウムが開催されたとの報告があった。

議長は、議事終了を告げ、19時50分に理事会を解散した。

以上